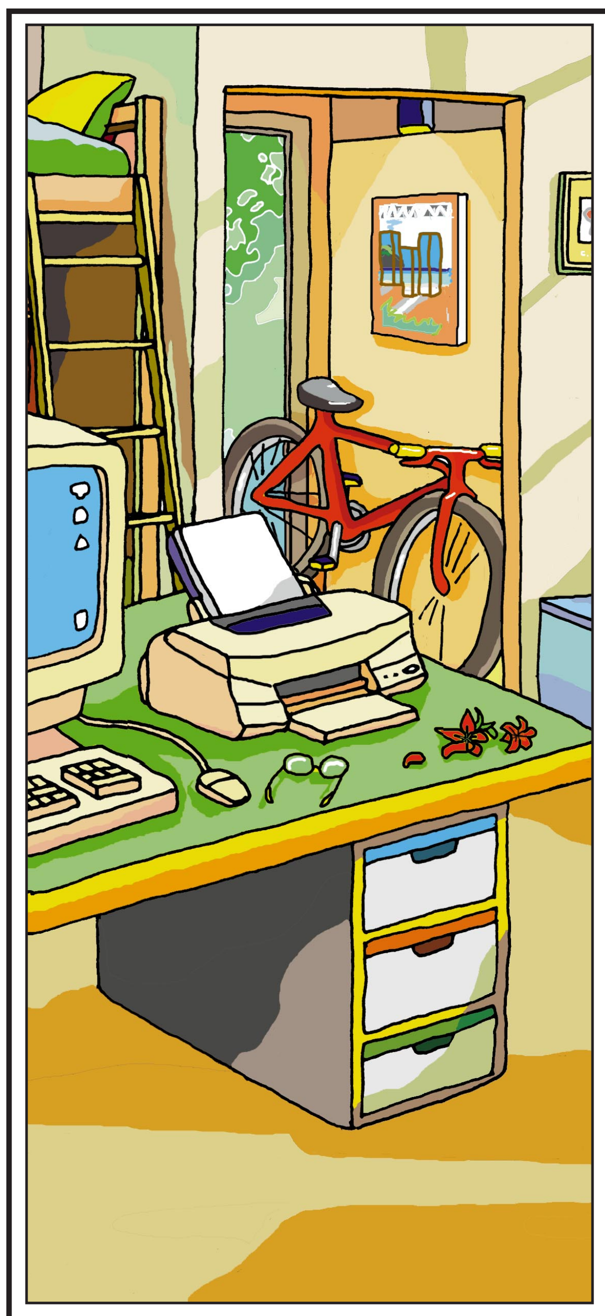
EPSON

PM-700C/600C/750C/2000C
MJ-830C

USB インターフェイス対応 Macintosh 用

プリンタドライバ補足説明書



このプリンタドライバは、USB 変換ケーブル PRCB8 で接続された USB 対応の Macintosh からEPSONフォトマッハジェットプリンタをご利用いただくためのプリンタドライバです。本書では、このプリンタドライバを使用するためのシステム条件やプリンタ添付のプリンタドライバとの違いなどについて説明しています。インストール方法や基本的な機能につきましてはプリンタ添付のプリンタドライバと同様です。プリンタ添付の取扱説明書を併せてご覧ください。

USB 変換ケーブル PRCB8 に添付の取扱説明書は、Windows での取り扱いについて記載されています。Macintoshをご利用の方は、本書をお読みくださいますようお願いいたします。

もくじ

ー本書は、プリンタの近くに置いてご活用くださいー

インストールとプリンタドライバの選択

インストール手順、プリンタドライバの選択手順ともに、基本的にはプリンタ添付のプリンタドライバと同様です。プリンタに添付の取扱説明書を併せてご覧ください。

システム条件

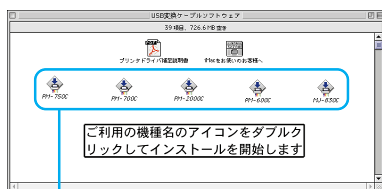
本プリンタドライバを使用するために必要なハードウェアおよびシステム条件は次の通りです。

コンピュータと OS	アップル社によりUSBポートの動作が保証されているコンピュータとOSの組み合わせによるシステム
対象プリンタ	PM-700C/600C/750C/2000C　MJ-830C
接続ケーブル	EPSON USB 変換ケーブル PRCB8

インストール方法

1 Macintoshを起動して、「EPSON USB変換ケーブルソフトウェア」CD-ROMをセットします。

2 ご利用の機種のアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリック



ポイント

画面をスクロールさせ、ご利用の機種のフォルダ内の［Disk1］フォルダにあります、［はじめにお読みください］アイコンをダブルクリックして、必ず内容をご確認ください。

3 続行 ボタンをクリックします。



クリック

4 インストール ボタンをクリックして、インストールを実行します。



クリック



ポイント

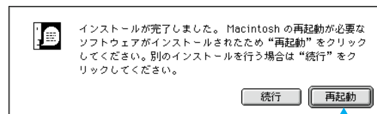
以下の画面が表示された場合は、続行 ボタンをクリックします。



インストレーション終了後 Macintosh を再起動する必要があります。"続行" をクリックすると自動的にすべての起動中のアプリケーションを閉じます。"キャンセル" をクリックすればディスクに変更を加えることなく終了することができます。

キャンセル　続行

5 再起動 ボタンをクリックします。



クリック

プリンタドライバの選択

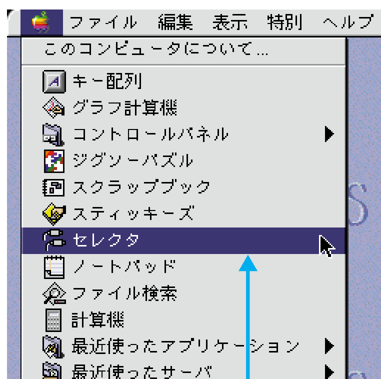
プリンタドライバをインストールした後は、次の手順でプリンタドライバの選択をします。この作業をしないとアプリケーションソフトから印刷することができません。

1 プリンタの 電源 スイッチをオンにします。



プリンタの電源がオンになっているか、ケーブルがしっかり接続されているか、ご確認ください。

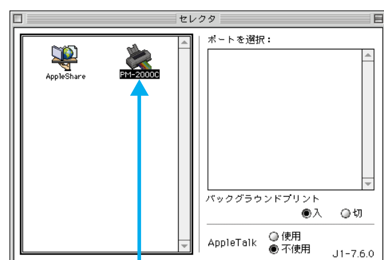
2 アップルメニューからセレクタを選択します。



選択

3 ご利用の機種のプリンタドライバのアイコンをクリックします。

画面は PM-2000C を選択した場合です。



クリック



漢字Talk7.5以降の QuickDraw GXは使用できません。QuickDraw GX を使用停止にしてください。

4 USB ポートを選択します。



選択

USBポートに同一機種が複数台接続されている場合は、セレクタに「USBポート1」「USBポート2」･･･と表示されます。この表示される順番（番号）は、プリンタを接続する順番や、プリンタの電源を入れる順番により変動します。

5 バックグラウンドプリントを設定します。

「入」か「切」のどちらかを選択します。「入」を選ぶと印刷中もアプリケーションソフトで別の作業ができます。



設定

6 画面左上のクローズボックスをクリックしてセレクタを閉じます。

クリック



以上でプリンタドライバの選択は終了です。

プリンタ添付版との相違点

このプリンタドライバは、USB変換ケーブルPRCB8の単方向通信による機能制限とプリンタドライバのバージョンアップによって、プリンタ添付版のプリンタドライバと一部、画面構成や機能に違いがあります。

PM-750C/2000C では

EPSON プリンタウィンドウはご利用いただけません。

☞「PRCB8 使用時の機能の制限について」7 ページ

EPSON Monitor3 がバージョンアップしています。

☞「EPSON Monitor3 について」8 ページ

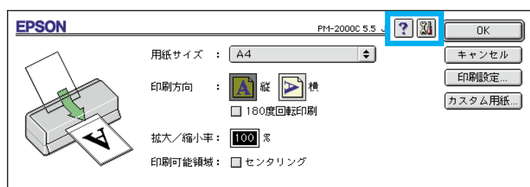
印刷をする前にプリンタ情報の取得が必要です。

☞「プリンタ情報の取得」6 ページ

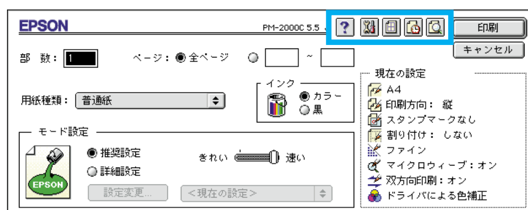
これまでの機能のバージョンアップと新しい機能の追加をしています。

☞「新機能について」9 ページ

プリンタ同梱版と画面構成が異なります。



●用紙ダイアログ



●印刷ダイアログ

各種ボタンの機能

ユーティリティダイアログを開くボタンです。
「ヘッドクリーニング」などのユーティリティを実行するためのダイアログです。

レイアウトダイアログを開くボタンです。
「割り付け印刷」など印刷機能を設定するダイアログです。

バックグラウンドプリントなどの設定ダイアログを開くボタンです。
バックグラウンドプリントの「入」「切」や印刷時刻を設定できるダイアログです。
☞「EPSON Monitor3 について」8 ページ

印刷 ボタンと プレビュー ボタンを切り替えるボタンです。
プレビュー ボタンをクリックすると印刷イメージを表示するプレビューダイアログが開きます。
☞「プレビューダイアログ」10 ページ

ヘルプ情報を表示するボタンです。

PM-700C/600C MJ-830C では

EPSON プリンタウィンドウはご利用いただけません。

☞「PRCB8 使用時の機能の制限について」7 ページ

EPSON Monitor3 がバージョンアップしています。

☞「EPSONMonitor3 について」8 ページ

プリンタ情報の取得（PM-750C/2000C）

PM-750C/2000Cでは、色の再現性を向上させるためにプリンタID情報を取得します。シリアルケーブル接続時は、双方向通信がサポートされているためプリンタID情報は、自動で取得されますが、PRCB8で接続している場合は、単方向通信のため以下の手順に従ってプリンタID情報を取得します。

1 プリンタの 電源 スイッチをオンにしてから、印刷ダイアログを開きます。

［ファイル］メニューから［プリント］または［印刷］をクリックします。

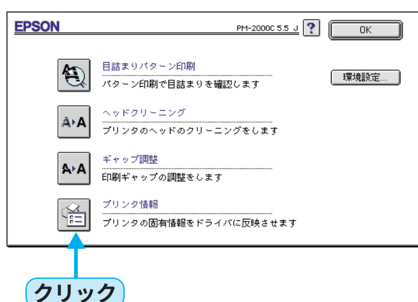
2 ボタンをクリックします。

ユーティリティダイアログが開きます。

クリック



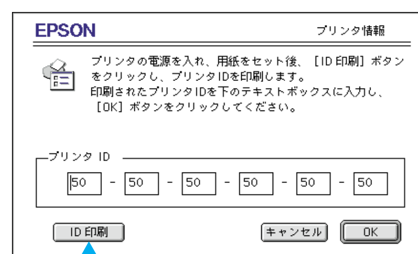
3 プリンタ情報 ボタンをクリックします。



クリック

4 プリンタにA4サイズの用紙を複数枚セットして、ID印刷 ボタンをクリックします。

プリンタIDが印刷されます。



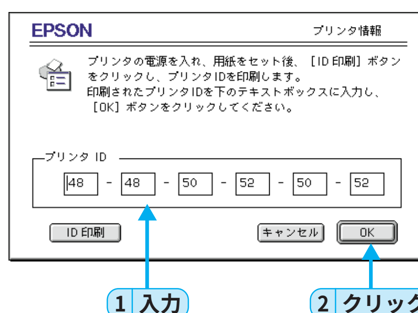
クリック

<印刷例>

```
Printer ID : 48-48-50-52-50-52
```

5 印刷されたプリンタIDを半角文字で入力し、OK ボタンをクリックします。

これでプリンタID情報が取得できました。



1 入力　　2 クリック

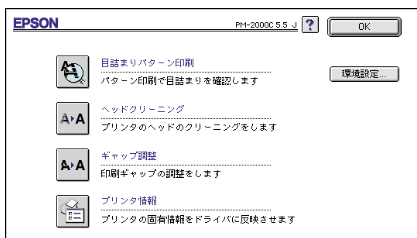
PRCB8 使用時の機能の制限について

USB 変換ケーブル PRCB8 は、単方向通信のため、双方向通信機能を利用する以下の機能についてはご利用いただけません。

EPSON プリンタウィンドウ

ユーティリティダイアログで EPSON プリンタウィンドウ ボタンが削除されています。

本ドライバ



プリンタ添付用ドライバ



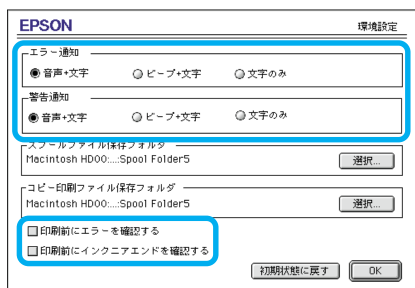
環境設定ダイアログ

「エラー通知」「警告通知」「印刷前にエラーを確認する」「印刷前にインクニアエンドを確認する」の各機能が削除されています。

本ドライバ



プリンタ添付用ドライバ





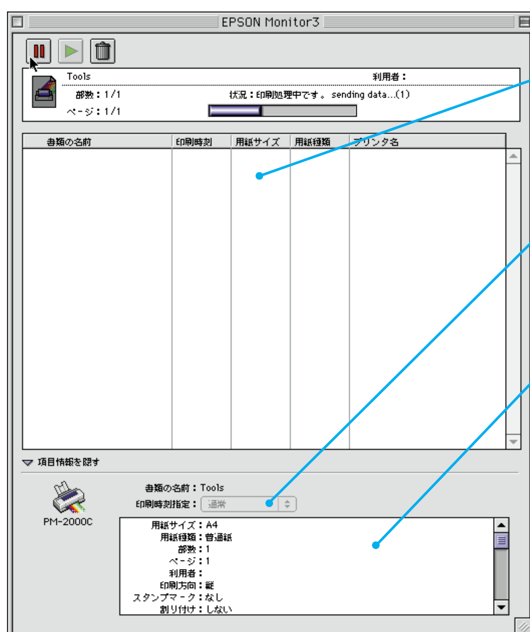
シリアルケーブルで接続し、本プリンタドライバをご利用の場合は、上記の機能制限はありません。

EPSON Monitor3 について

これまでの機能に加え以下の機能がご利用いただけます。



PM-700C をご利用の場合は、EPSON Monitor2から EPSON Monitor3へバージョンアップしています。

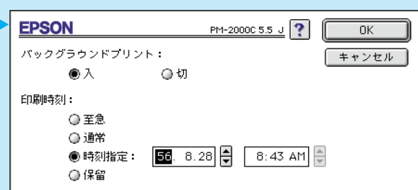


- 印刷待ちデータの一覧で「用紙サイズ」「用紙種類」「プリンタ名」を確認することができます。
- 印刷時刻指定にポップアップメニューから「印刷時刻指定」を選択すると指定した時間に印刷を実行することができます。
- プリンタドライバでの詳細な設定内容を確認することができます。



PM-750C/2000Cをご利用の場合は、印刷ダイアログからもバックグラウンドプリントと印刷時刻の設定をすることができます。





新機能について（PM-750C/2000C）

これまでの印刷機能がさらに使いやすく、便利になりました。

オートフォトファイン!3

オートフォトファイン!2をバージョンアップ。画質や効果の向上はもちろんセピア調にも印刷できるようになりました。



同じ画像データを印刷する場合、オートフォトファイン!2 とオートフォトファイン!3 では、多少印刷結果が異なります。



オートフォトファイン!3 選択時の詳細ダイアログ

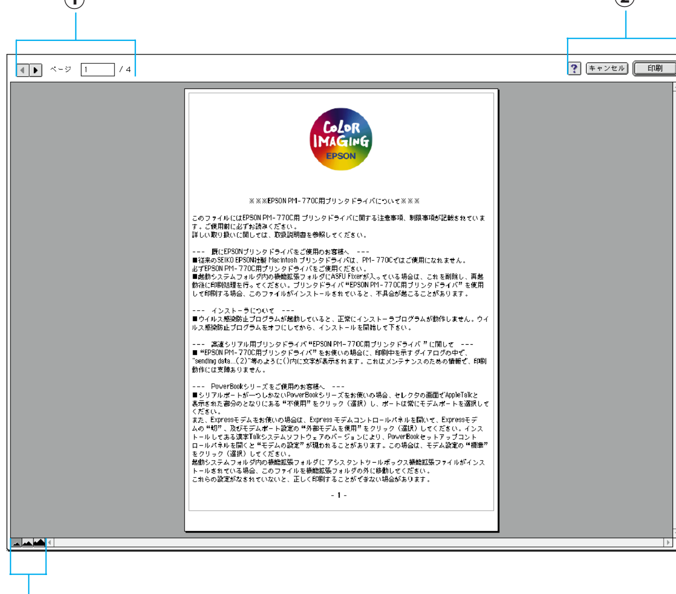
[色調]	：	印刷する際の画像の色調を以下の項目から選択することができます。
標準	：	EPSON 標準の色調に調整して印刷します。
硬調	：	メリハリのある色調に調整して印刷します。
セピア	：	セピア調の色調に調整して印刷します。
[デジタルカメラ補正]	：	デジタルカメラで撮影した画像に対して、最適な補正をして印刷します。
[シャープネス]	：	画像の輪郭を強調する場合に選択します。



- **オートフォトファイン!3は1667万色（24bit）の色情報を持った画像データに対して最も有効に機能します。256色などの少ない色情報のデータには有効に機能しません。アプリケーションソフトなどで色数を増やしてから印刷してください。**
- **EPSON製のデジタルカメラの画像転送ソフトにおいてオートフォトファイン!3を使用した画像データには、プリンタドライバ側のオートフォトファイン!3 は使用しないでください。**

プレビューダイアログ

印刷をする前に印刷結果の想像図を見ることができます。印刷ダイアログの ボタンをクリックして、プレビュー ボタンをクリックします。



①表示するページを切り替えるボタン

：表示するページを前ページへ切り替えます。

：表示するページを次ページへ切り替えます。

1 / 4 ：□の中に表示させたいページを入力して切り替えます。

②表示サイズを拡大 / 縮小するボタン

：印刷データ（1 ページ単位）の全体を表示します。

：印刷結果と同等のサイズで表示します。

：印刷データを拡大して表示します。

③その他のボタン

印刷 ：設定した内容で印刷するボタンです。

キャンセル ：設定した内容を無効にして印刷を中止するボタンです。

? ：ヘルプ情報を表示するボタンです。